

Case : 62

歩行車を折りたたもうとして、指を挟みそうになる

場面の説明

普段はベッド脇に歩行車を置いていたが、来客者の入室に伴い、片付けようとあわてて折りたたんだ



利用シーン	 その他
主な利用場所	 寝室
	 リビング・居間
	 ダイニング・食堂
介護保険の種目	 歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

見た目には簡単そうな操作にも危険は潜んでいます。歩行車のような大きな用具では、重さがかかったり動きに勢いがつくなどして思い通りに操作できないこともありますので、説明書きや注意書きを読むなどして慎重に取扱いをしてください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：指を挟むとは思っていなかった
- 人：折りたたむことに慣れておらずあわてていた
- モノ：挟み込みやすい箇所に注意喚起の表示がなかった